



第31回全国街路事業コンクール

特別賞

谷山地区 連続立体交差事業 鹿児島市

事業概要

本事業は、鹿児島市の副都心として位置づけられている谷山地区において、中核市としては全国で初めてとなる補助採択を受けた連続立体交差事業を実施したものである。周辺で進められている土地区画整理事業と併せて実施したことにより、地域の一体的なまちづくりと都市生活の安全性、快適性の向上が図られ、都市環境の改善につながったものである。

表彰理由

連続立体交差事業としては中核市で全国初となる事業でありながら、15か所もの踏切を除却するという大規模な事業をやり遂げたことが高く評価された。周辺を通る国道、県道も狭い幅員に対して交通量が多いため、本事業により交通渋滞も緩和しており、交通の円滑化に寄与したものである。土地区画整理事業と連携して行ったことで街の構造のベースとなるものを作り上げており、これから整備が進められる高架下や駅前広場、隣接する公園も含めて、今後の街の発展が期待される。

事業延長：約3.1km
事業費：約184億円

除却踏切：15箇所
事業期間：平成19年度～平成29年度